



平成29年度 関東シニアゴルフ選手権第7ブロック予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

6月29日(木)

於: 富士カントリークラブ

参加者数 144名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	井上 行信	大厚木
		相場 與志雄	中津川
		石井 孝司	鴻巣
		高井 正行	小田原・松田
2	7:39	山口 勝示	花生
		大間 正	昇仙峡
		佐藤 正樹	京葉
		渡邊 憲治	富士宮
3	7:48	平戸 進二	清川
		椿 芳之	江戸崎
		伊藤 謙二	松本
		田中 資一	富士御殿場
4	7:57	厚澤 克俊	鴻巣
		下里 裕	春日居
		江本 浩	立川国際
		山本 通麿	芦の湖
5	8:06	福井 寛隆	中山
		今村 保之	レインボー
		加藤 裕之	富士
		佐藤 浩一	成田GC
6	8:15	大池 誠一郎	富士小山
		長田 道洋	春日居
		池田 幸夫	府中
		中村 寛	富士エース
7	8:24	中川 正弘	ブリック&ウッド
		進藤 久夫	大利根
		山口 賢一郎	富士小山
		平本 眞言	中央都留
8	8:33	草薙 茂樹	平川
		縄田 安孝	穂高
		平川 裕秋	東名
		西田 豊明	富士小山
9	8:42	渡辺 久恭	函南
		加藤 健二	ギャツビー
		森永 正隆	鷹之台
		岩下 徹郎	GMG八王子

組	時間	氏名	所属
10	8:51	石川 隆正	南富士
		佐藤 誠	大浅間
		長谷川 仁	猿島
		吉田 幹夫	東京五日市
11	9:00	松岡 徹	東名
		石田 真吾	レインボー
		志渡 忠昭	平塚富士見
		山田 隆持	戸塚
12	9:09	杉山 満	富士
		三堀 秀樹	芦の湖
		清水 雅英	八王子
		簗島 利文	平塚富士見
13	9:18	武田 元亨	さいたま
		榊 紀之	富士チサン
		米澤 秀治	ギャツビー
		簡野 芳憲	八王子
14	9:27	野中 直広	豊岡国際
		土井 致萬	富士宮
		扇 徳男	富士箱根
		永田 剛士	浜松シーサイド
15	9:36	中川 雅義	沼津
		小久江 正人	ホロン
		早川 毅	富士箱根
		星野 一	甲斐駒
16	9:45	青島 順	富士小山
		山森 恵一	都留
		小柳 式夫	セゴビア
		倉田 明彦	さいたま
17	9:54	石井 卓昌	中津川
		杉山 直毅	富士
		江藤 晃好	沼津
		松本 滋彦	レインボー
18	10:03	小豆野 修	オリンピック
		山ノ上 利充	秦野
		益田 幹大	秋山
		鈴木 正剛	横浜

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
19	7:30	佐々木 雄二	函南
		富樫 芳樹	春日居
		永井 秀史	平川
		茂澤 克己	千葉
20	7:39	成田 正義	秦野
		木本 紀嗣	姉ヶ崎
		中澤 貞充	箱根
		露木 実	平川
21	7:48	池谷 雅義	沼津
		森田 昌士	富士御殿場
		五味 俊彦	八王子
		梁瀬 正晴	鳩山
22	7:57	川原 和哉	府中
		高畑 尚康	武蔵松山
		及川 克彦	富士小山
		瀬戸 千尋	伊勢原
23	8:06	荻野 英治	富士川
		加部 嗣男	東名
		石川 重春	八王子
		飛田 博也	富士チサン
24	8:15	王月 勇	我孫子
		片瀬 博幸	松本
		森 静生	ギャツビー
		緑川 貴	レインボー
25	8:24	井戸田 照義	富士
		鮫島 康孝	秦野
		中里 清	京
		藤巻 好實	松本浅間
26	8:33	野口 順	清川
		安達 光宣	リバー富士
		椎木 茂	富士小山
		諸星 幸政	伊豆スカイライン
27	8:42	高城 正男	昇仙峡
		干場 貫二	セゴビア
		渡辺 昭男	富士チサン
		三堀 浩司	戸塚

組	時間	氏名	所属
28	8:51	永田 邦春	セゴビア
		開坂 芳光	鎌倉
		米山 福吉	富士小山
		奥原 伸吾	豊科
29	9:00	村瀬 雅宣	姉ヶ崎
		芦澤 達雄	我孫子
		長谷川 主一	オリンピック
		細川 武	富士箱根
30	9:09	小山 進一	東名
		山崎 徳雄	富士
		足立 純一	オリンピック
		斉藤 昇	源氏山
31	9:18	手塚 浩二	あづみ野
		花岡 錦一郎	日光
		奥山 剛央	ワンウェイ
		豊田 学	葉山国際
32	9:27	堀内 正之	三島
		平田 泰博	沼津
		山本 喜伸	富士箱根
		井上 義隆	レインボー
33	9:36	金子 理	嵐山
		岡田 義和	武蔵
		下山 丈紀	東京国際
		森下 裕司	秋山
34	9:45	深沢 勝彦	船橋
		大原 一浩	富士小山
		新井 宏信	沼津
		李 実	ギャツビー
35	9:54	中澤 和眞	東名
		山本 浩一郎	姉ヶ崎
		梅原 豊司	富士宮
		谷合 哲夫	東京国際
36	10:03	渡邊 貞男	リバー富士
		金城 彰	花生
		佐々木 巧	相模湖
		岩橋 厚	姉ヶ崎

競技委員長 嶋田 憲人

平成 29 年度 関東シニアゴルフ選手権 第 7 ブロック予選競技

開催日 : 6 月 29 日(木)

開催コース : 富士カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)**
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)**
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 3. 修理地(規則 25-1)**
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
(a) スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)
(b) 13 番ホールパッティンググリーン右側の石碑はプレー禁止の修理地とする。
- 4. 動かせない障害物(規則 24-2)**
(a) 排水溝
(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
(c) 動かせない障害物と白線でつながれている区域(その動かせない障害物の一部とみなす)
(d) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(パッティンググリーンの前後のものを含む)
- 5. コースと不可分の部分**
(a) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。
(b) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
- 6. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること**
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にありいかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
- 7. 電磁誘導カート用の 2 本または 4 本のレール**
電磁誘導カート用の 2 本または 4 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
- 8. ホールとホールの中の白杭**
8 番と 16 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
- 9. 防球ネット**
防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
- 10. 指定ドロップ区域**
12 番ホールにおいて、球がパッティンググリーン右側の防球ネットに近接しているために、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーは、罰なしに、指定ドロップ区域にその球をドロップすることができる(付属規則 I(A)6 を適用する。ゴルフ規則 173 ページ参照)。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	388	387	154	487	327	425	180	450	360	3158
Par	4	4	3	5	4	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
320	180	355	492	379	362	179	478	410	3155	6313
4	3	4	5	4	4	3	5	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断	:	}	カートに備え付けられた放送機器にて通報する
プレーの中断	:		
プレーの再開	:		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。
6. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 嶋田 憲人

平成 29 年度関東シニアゴルフ選手権第 7 ブロック予選競技(富士カントリークラブ)

出場選手 各位

1. 18 ホールを終り、上位 18 名が決勝競技に進出する。通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により通過者を決定する。なお、マッチング・スコアカード方式でも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。

[マッチング・スコアカード方式]

最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。

2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 6 月 22 日、23 日、27 日、28 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 8:00～17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 欠場する場合は、所属倶楽部を通じて KGA ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。
※KGA ホームページの「申込者一覧」に「欠場」と表示されるので必ず確認すること。
やむをえず所属倶楽部に連絡できない場合は KGA 事務局(03-6278-0005)または、富士カントリークラブ(0550-82-1616)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度 KGA 主催競技及び来年度本競技の出場を停止する。
6. メタルスパイクの使用は禁止とする。
7. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
また、指定練習日、競技日とも開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。
8. 携帯電話の使用は駐車場のみとする。
9. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
10. ギャラリーのコース内入場は1番6番10番ティーインググラウンド周辺及び5番9番18番グリーン周辺のみとする。クラブハウスには入場することができる。
11. クラブバスは運行しない。
12. 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して NEW J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
13. スコアカードの提出は、エリア方式を採用する。
14. 予備日:6 月 30 日

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。